

執筆者紹介(掲載順)

- 小田 忠 本学商業史博物館学芸員
谷本 雅之 東京大学大学院経済学研究科助教
鎌田 道隆 奈良大学学長・文学部教授
高橋 哲雄 本学名誉教授
今井 典子 住友史料館首席研究員
村井 康彦 京都市美術館館長
朝尾 直弘 住友史料館館長
酒井 一 三重大学名誉教授
藤實久美子 学習院大学史料館助手
中川 桂 大阪大学非常勤講師
藤井 麻希 トヨタ博物館学芸員
池田 治司 本学商業史博物館学芸員
丸尾 佳二 本学商業史博物館特別職員
中野 安 本学総合経営学部教授・当館館長
- 運営委員(五十音順)
- 石上 敏 本学経済学部教授
加賀田哲也 本学総合経営学部教授
瀧澤 秀樹 本学経済学部教授
中野 安 本学商業史博物館館長
西村多嘉子 本学総合経営学部教授
林 妙音 本学総合経営学部助教

編集後記

ある日の夕刻、今回の紀要の稟議書を起草するために、手許に集まった原稿のタイトルを一覧表にまとめていた。同僚の原稿はまだ手にとって見ていなかったので、本人から口頭で題を聞き、書き取った。小田さんに「今度の題を教えてください。」と聞くと、大正期のシヨウギについて書いたと言う。それを聞いた私の頭の中では疑問符が飛び交い、たちにはその文字の像が焦点を結ばなかった。ぎこちない間があり、不意に丸尾さんがパソコンの手を止めて振り向きざま、「これとちがついで！」と言って右手のゲーから人差し指と中指だけを突き出し、空中でもむろに前方へスライドさせる動作を二回ほど繰り返した。それでピンときた私は、まさしくちがつほうの《シヨウギ》をイメージしかけていた自分の語彙力に愕然とした。「将棋」ではなく「娼妓」なのだ。後日小田さんの論文を読むと、そこには実に生々しい《シヨウギ》の実態が描かれており、目から鱗が落ちる思いがした。

(池田治司)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第六号

平成一七年一月一〇日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社RPSセンター

〒537-0024 大阪市東成区東小橋二―二二

☎〇六(六九八一)三五三二